

平成 26 年度 第 4 回向日市社会教育委員の会議要旨	
日 時	平成 27 年 2 月 18 日 (水) 午後 1 時 30 分～午後 3 時 15 分
場 所	市役所 大会議室
出席委員	永井委員長、植田委員、梅田委員、大月委員、河村委員、中本委員、中條委員
欠席委員	高畑委員、安田委員、横田委員、黒住委員、羽瀨委員
事 務 局	奥野教育長、野田教育部長、清水教育部次長兼生涯学習課長、栗山中央公民館長 江口図書館長、玉城文化資料館長、中村天文館長、渡辺文化財調査事務所長
内 容	議題 1 平成 27 年度社会教育関係団体等への補助金 (予算案) について 議題 2 平成 26 年度社会教育関係事業報告について 議題 3 平成 27 年度社会教育指導の重点 (案) について 議題 4 その他事項
教育長	○開会挨拶
委員長	○挨拶
次長	○平成 26 年度第 1 回会議録要旨について確認 ○議題 1 平成 27 年度社会教育関係団体等への補助金 (予算案) について ー小中学校 P T A (9 団体)、青少年健全育成関係 (3 団体)、子ども会 (1 団体)、ス ポーツ関係 (3 団体) への補助金交付について説明ー
委員	① 各学校で P T A 会員数は異なると思うので、小中学校 P T A への補助金は、会員数に 応じて交付するスライド形式にすることは、考えてはいないのか。 ② P T A は任意加入であるが、向日市での保護者の加入状況はどうか。 ③ 向日市スポーツ文化協会への補助金についてであるが、事業内容の中に文化事業が入 っていないのはどうしてか。 ④ 向日市では他に文化事業を担当している部署はあるのか。 ⑤ 向日市スポーツ文化協会への補助金額が平成 26 年度予算と比べて上がっているのは どうしてか。
事務局	① P T A の活動の原資は、P T A 会費が基本であると考えている。今後も各校一律の額 を交付していきたい。 ② 現在は、市内各小中学校での P T A への加入率はほぼ 100% である。

- ③ スポーツ文化協会では、独自事業として文化事業を実施しているため、補助対象事業内容の中に記載していない。
- ④ 市長部局では市民参画課が文化事業を担当している。
- ⑤ 補助の対象には、事業費だけでなく運営費も含まれており、運営費の人件費増額分と、事業費のユニフォームの更新分が、増額したものである。

○議題2 平成26年度社会教育関係事業報告について

－生涯学習課、中央公民館、図書館、文化資料館、天文館、文化財調査事務所、事業について順次説明－

委員

【生涯学習課事業について】

- ① 生涯学習課が実施している事業について、開催場所が記載されていないので、記載してはどうか。
- ② 8月の人権研修会は、同和問題の新しい視点からの話であった。
- ③ 人権研修会は、身近な人々との人間関係について、深く考えられるような講座がよい。
- ④ 家庭教育講座は、今回のようにアプローチの仕方を工夫し、広く家庭に届けられればよい。
- ⑤ 成人式について、参加している全ての人が、式典というものに対して、どのような認識を持っているのか疑問。成人式が、一生の節目として、厳粛に挙行され、心地よい緊張感を体験する機会になればよい。

【中央公民館事業について】

- ① 公民館の講座は、職員が自主的に企画して実施しているのか、公民館サークル等からの提案によるものか。

【図書館事業について】

- ① 図書館の予約・リクエスト受付件数の次に記載されているインターネット予約数は、受付数の内数か。

【天文館事業について】

- ① 天文館の団体投影を利用した団体数はどれくらいか。
- ② 一般投影、団体投影ともに、向日市内外利用者の割合はどのようになっているか。
- ③ 全体的に企画事業が増えてきてよい。中央公民館の子ども向けの理科教室、体験教室や、図書館と文化資料館のイベント事業等は、とてもよい企画である。

【文化財調査事務所事業について】

- ① 体感アプリ「AR長岡宮」によって、以前より多くの方が、朝堂院公園を来られているようでよい。
- ② アプリダウンロード数よりも、行政が用意しているタブレットをもっと活用されるように周知するほうがよい。

次長	<p>【生涯学習課事業について】</p> <p>① 生涯学習課が実施している事業のほとんどは、中央公民館で実施している。今後は、開催場所を記載したい。</p>
中央公民館長	<p>【中央公民館事業について】</p> <p>① 公民館が自主的に企画して実施しているものである。サークルからの提案があれば、取り入れていきたい。</p>
図書館長	<p>【図書館事業について】</p> <p>① 報告書に掲載している受付件数の内数である。</p>
天文館長	<p>【天文館事業について】</p> <p>① 団体投影を利用した団体数は、81 団体で昨年度とほぼ同数である。</p> <p>② 施設利用者の割合は、市内利用者 4 割、市外利用者 6 割である。また、市外利用者のうち、京都府下からの利用者、大阪府下からの利用者の割合が、ほぼ同じ割合である。</p> <p>○議題 3 平成 27 年度社会教育指導の重点（案）について — 「社会教育指導の重点」（案）について説明— 〈会議内では意見なし、意見がある場合は生涯学習課に連絡〉</p> <p>○議題 4 その他 — 乙訓社会教育委員等連絡協議会研修会について 報告・意見交流— ・日時 平成 27 年 2 月 13 日（金） 午後 1 時 30 分～4 時 10 分 ・内容 講演「これからの社会教育委員に求められるもの」 講師 滋賀大学社会連携研究センター センター長・教授 神部 純一 さん</p> <p>< 閉 会 ></p>